

2. 会議及び各種委員会等活動

(1) 公立大学協会図書館協議会平成 24 年度役員会（国際教養大学）

①第 1 回（拡大）役員会

期 日 平成 24 年 6 月 7 日（木）

場 所 秋田ビューホテル 5 F 「牡丹の間」（秋田市）

出席者 16 大学 22 名

議題

〈報告事項〉

- (1) 平成 23 年度事業報告
- (2) JUSTICE 幹事館報告
- (3) HP 委員会報告
- (4) 地区活動報告
- (5) その他

〈協議事項〉

- (1) 役員の選出について
- (2) 関係委員会委員等の推薦について
- (3) 平成 23 年度決算報告及び監査報告
- (4) 平成 24 年度事業計画（案）について
- (5) 平成 24 年度予算（案）について
- (6) 地区設定および役員等ローテーションの見直しについて
- (7) 平成 24 年度公立大学協会図書館協議会研修会について
- (8) 平成 24 年度大学図書館職員長期研修（筑波大学主催）参加者の推薦について
- (9) 公立大学協会図書館協議会表彰規程による表彰について
- (10) 「内規申合わせ事項」の改正について
- (11) その他

②第 2 回（拡大）役員会

期 日 平成 24 年 11 月 16 日（金）

場 所 カレッジプラザ 大講義室（秋田市）

出席者 11 大学 16 名

議題

〈報告事項〉

- (1) 平成 24 年度事業報告（総会以降）
- (2) HP 委員会活動報告
- (3) 地区活動報告
- (4) 関係委員会等報告
- (5) その他

〈審議事項〉

- (1) 平成25年度総会等日程（案）について
- (2) 平成25年度以降の役員について
- (3) 平成25年度の関係委員会等派遣役員について
- (4) 公大図協規程類の整理・見直しについて
- (5) 諸活動費の申請について
- (6) 各種お知らせの方法について
- (7) 会費の値下げについて
- (8) 公立大学協会図書館協議会総会での講演等について
- (9) その他

審議事項8つのうち、特に活発に議論された点は以下の2つである。なお、これらについては、引き続き平成25年度の審議事項とする。

①公大図協規程類の整理・見直し提案について

公大図協規程類について、整理・見直しの経緯、問題点等について、資料に記載の通り大阪府立大学より説明があった。その際、公立大学協会の部会化も視野に入れてはどうかという提案が出された。

公大図協は以前、公立大学協会傘下の組織という位置づけであったが、12年ほど前に公立大学協会から独立したといういきさつがあった。その当時の事情については既に資料類がなく、なぜ独立したのかという理由も不明のままになっている。

公立大学協会の一組織となった場合、会計処理や、財政的な面でもフレキシビリティがなくなるのではないかと、また、公立大学協会の一組織となれば、図書館という特殊性を生かした活動に制約が生じることが懸念されるなど、公立大学図書館協議会はいくまでも公立大学協会から独立した会として活動を継続していくべきとの意見が多数出された。

このため役員会では当面、公立大学協会と良い関係を築きながら、まずは規程の整理・見直しを行う方向が了承され、規程類については欠席した役員館の意見もメールなどで聞いた上、会長館が改定案を今年度中にまとめ、それを次年度の拡大役員会、総会に図ることとした。また今後の公大図協のあり方全体については来年度以降、検討していくこととした。

「役員の活動に伴う旅費支給規定」についても、これまで多くの不備が指摘されていたため、前会長館（兵庫県立大学）と会長館が協力し、案を作成することで了承された。この旅費規程も含めて、規程類全体について赤崎氏（大阪府立大学）案を元に各役員館が見直しを行い、会長館がまとめた上で次期会長館に引継ぎを行うことが確認された。

②諸活動費の申請について

諸活動費について、公大図協に対し、申請している大学と各大学負担にしているところがあったことから、公平な予算執行をするべきとの理解のもと、会長館より、公大図協として特に2名以上で会議等に派遣される場合には1名分のみ公大図協が負担することかどうかとの提案があった。

これを受け、公大図協を代表して副会長館として出席する場合など館長と事務長が参す

る必要がある場合もあること、また各大学での負担も難しくなっていることなどの意見が出され、大学を代表して参加する総会、委員会、役員会などは各大学負担とし、公大図協を代表して他の機関に参加する場合は公大図協の負担とすることです承された。

今回の諸活動費の不足分に関しては年度予算内で充当するが、さらに足りない場合は予備費を充当し、資料等印刷費の不足分に関しては、会議費から移行することが了承された。

また、各大学の負担を軽減するため、拡大役員会を東京あるいは大阪で開催することを考えるべきとの意見が出された。平成 24 年度予算書（案）（注記）1. 事業見直し後の予算編成の考え方③にて、「予備費の充当は年度途中に発生した新規経費等に限定し、第 2 回拡大役員会に諮る」こととなっているが、今後は新規事項に限るべきではないとの意見が出され、次回の検討事項とすることです承された。

（2）平成 24 年度 HP 委員会（大阪市立大学）

< 報告内容 >

1 構成

（1）委員長館（ホームページ更新・維持担当兼任）

大阪市立大学

（2）委員館（副会長館で担当）

首都大学東京

横浜市立大学

名古屋市立大学

大阪府立大学

（3）オブザーバ館（会長館が担当）

国際教養大学

2 概要（総会以降）

2013/01/21 規定集の更新について

2012/10/31 平成 24 年度第 38 会研修会資料について

2012/10/26 （文科省）H24.7 審議のまとめの英訳公表について

2012/10/04 （文科省）平成 24 年度学術情報基盤実態調査について

2012/07/31 学術情報の国際発信・流通力強化に向けた基盤整備の充実について

2012/07/20 平成 24 年度公立大学協会図書館協議会研修会の開催について

2012/06/27 平成 23 年度「学術情報基盤実態調査」の結果報告について

2012/06/22 「みちのく震災文庫」ご支援のお願い

2012/06/20 H24 加盟館概要について

2012/06/18 加盟館について

2012/05/21 大学図書館における著作権問題 Q&A（第 8 版）について

2012/5/11 大学図書館の整備について（審議のまとめ）PDF 版について

2012/04/10 会報第 43 号（平成 23 年度）について

2012/04/02 平成 24 年度公立大学図書館協議会会長館について

3 統計

Google Analytics による収集

期間：2012/4/1-2013/02/05

訪問数：3,287 件

閲覧ページ合計数：13,465 ページ

訪問時の平均滞在時間：00:02:31

訪問時平均閲覧ページ数：4.12 ページ

(3) 国公立大学図書館協力委員会 (横浜市立大学)

< 報告内容 >

①委員長館 横浜市立大学 (平成 24 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日)

②委員館 (*は常任幹事館)

ア 国立大学 *東京大学、*筑波大学、名古屋大学、京都大学

イ 公立大学 *横浜市立大学、*大阪市立大学、首都大学東京

ウ 私立大学 *慶應義塾大学、*早稲田大学、立教大学、明治学院大学、
広島修道大学、関西大学

③会議

ア 本会議

○第 72 回国公立大学図書館協力委員会

日時 平成 24 年 7 月 27 日 (金) 15 時～17 時

場所 京都大学附属図書館 4 階 大会議室

議事

[報告事項]

会務報告など

[協議事項]

- ・ 常任幹事館 (公立大学) の 1 館増加等要望について

公立大学協会図書館協議会の常任幹事館複数化 (関西の公立大学からも常任幹事館を 1 館選出し、平成 24 年度は大阪市立大学が横浜市立大学と共に常任幹事館となる) 及び公立大学が国公立大学図書館協力委員会委員長館となった際の業務分担 (①日本図書館協会大学図書館部会部会長業務の分担、②協力委員会の会議業務分担) が承認された。(平成 24 年度から、委員長館は国立→公立→私立→国立→私立の順)

- ・ JUSTICE への支援について

- ・ 平成 22 年度監査報告の付帯意見の対応について

承継資料の保存年限について、会計書類は 5 年を目処に廃棄としたい旨が了承された。

- ・ SCOAP3 について

- ・ GIF プロジェクトチーム運営細則について

- ・次期委員長館の選出について
平成 24 年度委員長館は横浜市立大学に決定。

○第 73 回国公立大学図書館協力委員会

日時 平成 24 年 11 月 16 日（金）13 時～14 時 45 分

場所 慶應義塾大学三田キャンパス 東館 8 階ホール

議事

【報告事項】

会務報告など

【協議事項】

- ・平成 23 年度決算（案）および監査報告について
決算および監査報告を原案どおり承認した。
- ・平成 24 年度予算（案）について
同予算案を承認した。
- ・監事館の選出について
平成 24 年度監事館として、慶應義塾大学、横浜国立大学を選出した。

【懇談事項】

学術機関リポジトリについて、現在重要な課題となっているため、当委員会としても連携・協力推進会議の下に設置する機関リポジトリの推進に係る新しい委員会の活動に協力していくことが確認された。

イ 常任幹事会

○平成 23 年度第 2 回常任幹事会

日時 平成 24 年 7 月 27 日（金）13 時 30 分～14 時 30 分

場所 京都大学附属図書館 4 階 小会議室

議事

- ・第 72 回国公立大学図書館協力委員会の議事について

○常任幹事館事務担当者打ち合わせ

日時 平成 24 年 10 月 30 日（火）15 時～17 時

場所 横浜開港記念会館 1 階 4 号室

議事

- ・第 73 回国公立大学図書館協力委員会の議事の整理について
- ・平成 23 年度決算報告及び監査報告書（案）について
- ・平成 24 年度予算案について
- ・平成 24 年度監事館候補について
- ・国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会について
- ・外国雑誌センター館関係報告
- ・日本図書館協会関連報告

○平成 24 年度第 1 回常任幹事会

日時 平成 24 年 11 月 16 日（金）11 時～11 時 40 分
場所 慶應義塾大学三田キャンパス 東館 8 階小会議室
議事

- ・第 73 回国公私立大学図書館協力委員会の議事について

○常任幹事館担当者打ち合わせ（開催予定）

日時 平成 25 年 2 月 12 日（火）15 時～17 時
場所 首都大学東京産学公連携センター 秋葉原サテライトキャンパス
ウ 連携・協力推進会議

○第 4 回連携・協力推進会議

日時 平成 24 年 7 月 20 日（金）15 時 30 分～17 時
場所 国立情報学研究所 20 階 実習室 1・2
議事

- ・国立情報学研究所 学術コンテンツ関連事業の活動状況
- ・大学図書館コンソーシアム連合 運営委員会の活動状況
- ・大学図書館コンソーシアム連合の持続性確保に向けた新要項及び会費について
- ・これからの学術情報システム構築検討委員会について
- ・SCOAP3 の進捗と今後の進め方について
- ・機関リポジトリの今後の推進体制について

○第 5 回連携・協力推進会議

日時 平成 25 年 2 月 1 日（金）10 時～13 時
場所 国立情報学研究所 19 階 会議室
議事

- ・前回議事要旨案について
- ・学術コンテンツ運営・連携本部会議について
- ・新 JUSTICE 設立について
- ・機関リポジトリ関連委員会（仮称）について
- ・これからの学術情報システム構築検討委員会の進捗状況
- ・SCOAP3 に関するタスクフォースの活動状況

エ 国立国会図書館関係

○第 15 回国立国会図書館と大学図書館との連絡会／第 13 回学位論文電子化の諸問題に関するワーキング・グループ

日時 平成 24 年 10 月 16 日（火）14 時～16 時
場所 国立国会図書館東京本館新館 大会議室／関西館 第 1 研修室
議事

- ・学位論文電子化の概況
- ・学位論文電子化資料に係る現在の状況について

- ・オンライン資料の制度収集について
- ・NDLがデジタル化した資料の図書館への送信について
- ・東日本大震災アーカイブについて

○平成24年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日時 平成24年11月16日（金）15時30分～17時45分

場所 国立国会図書館本館3階 総務課第一会議室

議事

- ・連絡会報告「デジタルアーカイブ構築に向けた国立国会図書館の取組」
国立国会図書館電子情報部副部長 佐藤 毅彦
- ・基調報告 国立国会図書館長 大滝 則忠
- ・基調報告 国公立大学図書館協力委員会委員長
(横浜市立大学学術情報センター長) 白石 小百合

○第14回学位論文電子化の諸問題に関するワーキング・グループ

日時 平成25年1月23日（水）10時～12時20分

場所 国立国会図書館東京本館新館 大会議室／関西館 第1研修室

議事

- ・学位規則改正に向けた動きについて
- ・学位規則改正に向けた国立国会図書館の対応について
- ・学位規則改正に向けた国立情報学研究所の対応について
- ・学位規則改正に向けた大学図書館の対応について
- ・第14回ワーキング・グループ以降の検討の進め方について

(4) 国公立大学図書館協力委員会 著作権検討委員会 (産業技術大学院大学)

国公立大学図書館協力委員会 著作権検討委員会ワーキンググループ

<報告内容>

1. 著作権法第31条の範囲を超える複写許諾に関する協議について

著作権WGでは雑誌最新号等の複写に関する許諾について、著作権管理団体（出版者著作権管理機構（JCOPY）、学術著作権協会（学著協））との協議を重ねてきており、平成24年9月21日にJCOPYより、補償金を支払うことによる包括的許諾契約方法案が提示された。検討課題は多く残されているが、今後の常任幹事会等で、活動の経過報告や方向性の確認を行っていく。

2. 「大学図書館における文献複写に関する実務要項」について

平成24年10月4日の「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」において、権利者側から、図書館内にUSB等に保存出来る電子的保存機能付の複合機を設置し、利用者に開放している図書館が存在するとの指摘を受けた。現在、セルフコピー機の運用については、平成15年1月に策定された実務要項を遵守することによって、著作権法第31

条の権利制限内であると認められているが、電子的保存機能の使用は実務要項外である。また、この旨を周知するため、「大学図書館協力ニュース」への掲載を行いたい。

3. 文化庁懇談「視覚障害者等に関する権利制限及び例外の議論に関する主な論点」について

平成 24 年 10 月 29 日に、文化庁国際課が来訪し、WIPO で協議されている「視覚障害者等に関する権利制限及び例外」の条約化について、内容説明と意見徴収が行われた。受益者（視聴障害者・肢体不自由者）に代わり、権利制限（著作物の複製等）を行使したり、録音図書等の輸出入を行う団体である **Authorized Entity** を設置することが規定されているが、主に視覚障害者のために非営利サービスを行う政府機関及び NPO 等がその役割を担うことになっている。現在、大学図書館においては、平成 22 年 2 月に策定された「図書館の障害者サービスにおける著作権法第 37 条第 3 項に基づく著作物の複製等に関するガイドライン」に沿って運用を行っており、特に影響はないと思われる。

<会議開催記録>

1. 図書館における著作物の利用に関する当事者協議会

以下のとおり開催した。

第 34 回：平成 24 年 10 月 4 日（木）10 時～12 時（日本図書館協会）

2. 著作物利用に関する図書館団体懇談会

以下のとおり開催した。

第 51 回：平成 24 年 8 月 27 日（月）10 時～12 時（日本図書館協会）

3. 大学図書館著作権検討委員会・ワーキンググループ合同会議

以下のとおり開催した。

平成 24 年度第 1 回：平成 24 年 10 月 29 日（月）15 時～17 時（慶應義塾大学新図書館）

4. 出版者著作権管理機構との懇談会

以下のとおり開催した。

平成 24 年 8 月 6 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分（出版者著作権管理機構）

平成 24 年 11 月 13 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分（出版者著作権管理機構）

5. 図書館における著作物の利用に関する当事者協議会（第 35 回）

平成 25 年 1 月 25 日（金）14 時～16 時（日本書籍出版協会）

(5) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館協力ニュース」編集委員会
(神奈川県立保健福祉大学、埼玉県立大学)

<報告内容>

①委員名

主査 西山 和徳 (東京工業大学)
委員 佐藤 尚武 (千葉大学)
細川 聖二 (筑波大学)
吉田 樹 (東京工業大学)
高野 治子 (埼玉県立大学)
藤田 美穂 (神奈川県立保健福祉大学)
伊藤 秀弥 (立教大学)
椎名 ちか子 (明治学院大学)
木村 千鶴 (広島修道大学)
中山 弘一 (学術文献普及会)

②発行 国公立大学図書館協力委員会大学図書館協力ニュース編集委員会

③編集委員会 (イ、エを除きネット会議による編集作業である。)

ア 平成 24 年 5 月 31 日 (第 33 巻 1 号)
イ 平成 24 年 7 月 31 日 (第 33 巻 2 号) 東京工業大学
ウ 平成 24 年 9 月 28 日 (第 33 巻 3 号)
エ 平成 24 年 11 月 30 日 (第 33 巻 4 号) 広島修道大学
オ 平成 25 年 1 月 31 日 (第 33 巻 5 号)
カ 平成 25 年 3 月 29 日 (第 33 巻 6 号)

(6) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会
(千葉県立保健医療大学、名古屋市立大学)

<報告内容>

①委員名

主査 加徳 健三 (一橋大学)
事務局 北村 照夫 (東京大学) 菅原 光 (一橋大学)
委員 吉田 左貴子 (東京大学) 米田 奈穂 (放送大学)
嶋田 晋 (筑波大学) 佐藤 まさ子 (千葉県立保健医療大学)
和佐田 岳男 (名古屋市立大学) 天笠 洋一 (京都産業大学)
川崎 安子 (武庫川女子大学) 上田 直人 (法政大学)
西脇 亜由子 (明治大学) 多田 智子 (早稲田大学)
市古 みどり (慶應義塾大学)
Sharon H. Domier (マサチューセッツ大学)

②発行 国公立大学図書館協力委員会大学図書館研究編集委員会

③編集委員会

ア	平成24年	6月26日	一橋大学	(95号)
イ	平成24年	11月6日	明治大学	(96号)
ウ	平成25年	3月7日	筑波大学	(97号)

(7) 国公立大学図書館協力委員会 シンポジウム企画・運営委員会
(首都大学東京)

<報告内容>

1. 委員

主査	市古	みどり	(慶應義塾大学)
委員	高橋	努	(東京大学)
	島	文子	(千葉大学)
	善波	敦子	(首都大学東京)
	莊司	雅之	(早稲田大学)

2. 活動状況

○第1回委員会

日時：平成24年5月21日(月) 15時～17時

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 新図書館6階会議室

議題：シンポジウム日程および企画、今後のスケジュールについて

○電子メールによる連絡、協議

3. シンポジウム実施内容

○平成24年度国公立大学図書館協力委員会シンポジウム企画

(日本図書館協会大学図書館部会との共催)

日時：平成24年11月22日(金) 13時～17時

会場：第14回図書館総合展 第2会場 パシフィコ横浜アネックスホール202

テーマ：質的転換を図る大学教育と図書館 ラーニング・コモンズの先にあるもの

参加数：225名

内容：第1部 講演

13時～14時 吉見俊哉氏(東京大学副学長)

14時～15時 Joan K. Lippincott 氏

(ネットワーク情報連合(CNI) 副理事)

第2部 パネルディスカッション 15時15分～16時45分

パネリスト 吉見俊哉氏(東京大学副学長)

Joan K. Lippincott 氏

(ネットワーク情報連合(CNI) 副理事)

竹内 比呂也氏

(千葉大学アカデミックリンク・センター長)

コーディネータ 小山 憲司氏(日本大学文理学部准教授)

※シンポジウム記録は『大学図書館研究』及び『図書館雑誌』に寄稿予定

(8) 国公立大学図書館協力委員会 学位論文電子化の諸問題に関するワーキンググループ
(大阪市立大学)

<報告内容>

学位論文電子化の諸問題に関するワーキング・グループ

1 ワーキング・グループメンバー 11名

・大学図書館 4名

国立大学

岡山大学、筑波大学

公立大学

大阪市立大学

私立大学

早稲田大学

・国公立大学図書館協力委員会 1名

筑波大学 (H23. 8. 1～)

横浜市立大学 (H24. 8. 1～)

・国立国会図書館 4名

本館 3名、関西館 1名

・文部科学省 1名

・国立情報学研究所 1名

事務局 国立国会図書館東京本館

2 検討内容

文部科学省が平成25年4月より学位規則の改定を検討しているため、その対応について
大学図書館、国立国会図書館、国立情報学研究所で協議

改正の概要

・博士論文の公表 印刷公表⇒インターネットを利用して公表 <学位規則第9条>

・博士論文要旨および審査結果の公表

⇒インターネットを利用して公表 <学位規則第8条>

この改正にともない、国立国会図書館でも

国立国会図書館への博士論文の送付 印刷物の送付 <昭和50年大学局長通知>

⇒電子データの送付

を検討中

(9) 大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE)

(大阪府立大学、大阪市立大学、横浜市立大学)

<報告内容>

○委員等

JUSTICE 運営委員 大阪府立大学 赤崎 久美

協力員 大阪市立大学 中村 健

協力員 横浜市立大学 石井 直美

○参加館 530 館（平成 24 年 11 月 8 日現在）

国立大学 94 館 公立大学 65 館 私立大学 368 館 その他 3 館

URL : <http://www.nii.ac.jp/content/justice/>

○運営体制

運営委員 13 名 国立大学 5 名 公立大学 1 名 私立大学 5 名

国立情報学研究所 2 名

協力員 23 名 国立大学 12 名 公立大学 2 名 私立大学 9 名

○会議開催状況

第 1 回運営委員会

日時：平成 24 年 5 月 15 日 場所：国立情報学研究所

内容：平成 24 年度活動計画、新体制への移行について 等

第 2 回運営委員会

日時：平成 24 年 7 月 10 日 場所：国立情報学研究所

内容：新体制への移行について 等

第 3 回運営委員会

日時：平成 24 年 10 月 29 日 場所：国立情報学研究所

内容：新体制移行へ向けてのスケジュールについて 等

第 4 回運営委員会

日時：平成 25 年 1 月 25 日 場所：早稲田大学

内容：新体制への参加意向結果の確認等

○活動内容

①契約状況調査（2012 年度）

実施期間 平成 24 年 4 月 16 日～5 月 21 日

回答数：495 件 回収率：96.3%

②出版社交渉の実施

運営委員会の在京メンバーと事務局により交渉チーム（約 20 名）を構成

③版元提案説明会の実施

関東地区 9 月 12 日（水）明治大学にて開催 123 大学 183 名参加

関西地区 9 月 14 日（金）関西学院大学にて開催 74 大学 99 名参加

参加出版社数（45 社 32 ブース）

④広報誌『jusmine（ジャスミン）』（季刊）の刊行

第 4 号（平成 24 年 4 月）～第 9 号（平成 25 年 1 月）

○平成 25 年度より新体制へ移行

・意見徴収

平成 24 年 4 月 13 日～6 月 13 日

大学図書館コンソーシアム連合要項の制定および会費の徴収等について、参加館への周知、確認および意見徴収

・要項・会費額の通知

- ・平成 25 年度以降の参加の意思確認
参加館数は 491 館（内、継続 487 館、新館 4 館）
（平成 25 年 1 月 21 日時点）
- ・設立準備総会の開催
平成 25 年 2 月 20 日（一橋講堂、東京）にて開催

（10）GIF プロジェクトチーム（首都大学東京）

＜報告内容＞

1 委員

一橋大学学術・図書部長 加徳 健三
筑波大学附属図書館情報サービス課長 細川 聖三
京都大学附属図書館情報サービス課長 相原 雪乃
首都大学東京管理部学術情報基盤センター事務室 清田 華林
慶応義塾大学三田メディアセンター 長野 裕恵

2 活動内容

- ・GIF プロジェクトの方針策定
- ・国公立大学図書館協力委員会への連絡・報告
- ・各協（議）会に対する連絡・調整

3 報告事項

- ・平成 24 年 7 月 27 日 GIF プロジェクトチーム運用細則制定
- ・平成 24 年 10 月 25 日 GIF プロジェクトチーム会議

【議事内容】

1. 日米・日韓 ILL/DD の現状について
2. 今後の役割分担について
3. NCC ILL/DD 委員会からの報告
4. NCC 理事会出席報告

（11）これからの学術情報システム構築検討委員会（名古屋市立大学）

① 委員名

委員長	佐藤 義則	（東北学院大学）
委員	栃谷 泰文	（京都大学）
	加藤 さつき	（東京外国語大学）
	久保田 壮活	（東京大学）
	和佐田 岳男	（名古屋市立大学）
	関 秀行	（慶應義塾大学）
	荘司 雅之	（早稲田大学）

菊池 亮一 (明治大学)
大向 一輝 (国立情報学研究所)
鈴木 秀樹 (国立情報学研究所)
高橋 菜奈子 (国立情報学研究所)

② 会議開催状況

第1回委員会 平成24年6月7日(月) 国立情報学研究所12階会議室
第2回委員会 平成24年8月24日(木) 国立情報学研究所20階会議室
第3回委員会 平成24年11月6日(火) 国立情報学研究所
第4回委員会 平成25年1月28日(月) 国立情報学研究所

③ 検討内容

電子出版物の所在情報の共有の実現化

ア. NACSIS-CAT/ILLの諸課題の整理

イ. メタデータの諸課題の整理

ウ. 外部連携・国外展開について

(12) 日本図書館協会理事会(施設会員) (首都大学東京)

<報告内容>

1 委員

一橋大学学術・図書部長 加徳 健三

筑波大学附属図書館情報サービス課長 細川 聖三

京都大学附属図書館情報サービス課長 相原 雪乃

首都大学東京管理部学術情報基盤センター事務室 清田 華林

慶応義塾大学三田メディアセンター 長野 裕恵

2 活動内容

- ・ GIFプロジェクトの方針策定
- ・ 国公立大学図書館協力委員会への連絡・報告
- ・ 各協(議)会に対する連絡・調整

3 報告事項

- ・ 平成24年7月27日 GIFプロジェクトチーム運用細則制定
- ・ 平成24年10月25日 GIFプロジェクトチーム会議

【議事内容】

1. 日米・日韓 ILL/DDの現状について
2. 今後の役割分担について
3. NCC ILL/DD委員会からの報告
4. NCC理事会出席報告

(13) 日本図書館協会評議員会（施設会員）（名古屋市立大学）

＜報告内容＞

○2012年度第1回評議員会

- 日 時 平成24年5月30日（水）
会 場 日本図書館協会研修室
議 事 ・2011年度会計報告案、決算報告案
・公益社団法人への移行について
・東日本大震災への対応について
・第97回全国図書館大会多摩大会について

○2012年度臨時評議員会

- 日 時 平成24年10月4日（木）
会 場 日本図書館協会研修室
議 事 ・寄付金取扱規程について
・文部科学省による運営改善について（通知）の原案報告
・財政再建計画について

(14) 日本図書館協会大学図書館部会（首都大学東京）

＜報告内容＞

○平成24年度第1回部会委員会

- 日 時：平成24年5月22日（火）15時～17時
場 所：筑波大学東京キャンパス文京校舎 118講義室
議 事：1 大学図書館部会総会（5月31日）の開催に向けて
2 その他

○2012年度日本図書館協会大学図書館部会総会

- 日 時：平成24年5月30日（木）10時～11時
場 所：日本図書館協会 5階会議室1
議 事：1 2011年度大学図書館部会事業報告について
2 2011年度大学図書館部会会計決算報告について
3 2011年度大学図書館部会会計監査報告について
4 2012年度大学図書館部会事業計画（案）について
5 2012年度大学図書館部会予算（案）について
6 部会委員の旅費について